

一般社団法人 溶接学会 平成24年度 春季全国大会開催御通知

平成24年度春季全国大会講演会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。
一般社団法人 溶 接 学 会

平成24年度 春季全国大会 日程表

日	時間	テ	ー	マ	時間	テ	ー	マ
4月10日 (火)	第1会場（コンベンションルーム1）				第2会場（コンベンションルーム2）			
	10:30 ∟ 12:15	アーク溶接（Ⅰ）			10:30 ∟ 11:15	切 断		
	13:00 ∟ 14:00	特別講演 「進化する日本の宇宙開発利用 一日常生活から有人飛行・探査まで一」 山浦 雄一 氏 独立行政法人宇宙航空研究開発機構 (第1会場：コンベンションルーム1)						
	14:15 ∟ 17:00	シンポジウム 「日本の宇宙産業における溶接・接合技術のこれまでと今後」 (第1会場：コンベンションルーム1)						
4月11日 (水)	第1会場（コンベンションルーム1）				第2会場（コンベンションルーム2）			
	10:00 ∟ 12:00	通常総会（第1会場：コンベンションルーム1）						
	13:00 ∟ 17:00	フォーラム 「溶接構造物の耐疲労性向上技術の最前線」			13:00 ∟ 14:30	溶接冶金（Ⅱ）		
					14:45 ∟ 15:45	表面改質		
					16:00 ∟ 17:00	ろう付		
	17:00 ∟ 19:00	理事会・支部長会議						
4月12日 (木)	第1会場（コンベンションルーム1）				第2会場（コンベンションルーム2）			
	9:00 ∟ 12:30	鉄鋼材料NEDOプロジェクト成果報告			9:00 ∟ 10:00	アーク溶接（Ⅱ）		
	13:00 ∟ 17:00	第4回 溶接連合講演会 「震災における構造物の 被害と補修を中心として」(仮題)			10:15 ∟ 11:30	アーク溶接（Ⅲ）		
					11:45 ∟ 12:45	アーク溶接（Ⅳ）		

記

会 期: 平成24年4月10日(火)、11日(水)、12日(木)
会 場: ATC (アジア太平洋トレードセンター) O's 南6階 (コンベンションルーム1, 2, B7, B8会議室)
〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10
TEL: 080-3395-7225 (大会事務局)
参加登録料: 正員・賛助員: 5,000円, 学生員: 2,000円, 非会員(学生): 3,000円, 非会員(学生以外): 10,000円
(全国大会参加受付は当日のみです。すべてのセッションとも事前登録はございません)

日	時間	テ	ー	マ	時間	テ	ー	マ
4月10日 (火)	第3会場（B7会議室）				第4会場（B8会議室）			
	10:30 ↓ 12:15	溶接冶金（I）			10:30 ↓ 11:45	溶接力学		
4月11日 (水)	第3会場（B7会議室）				第4会場（B8会議室）			
	13:00 ↓ 14:00	疲労強度			13:00 ↓ 14:00	レーザ溶接（I）		
	14:15 ↓ 15:30	溶接変形（I）			14:15 ↓ 15:30	レーザ溶接（II）		
	15:45 ↓ 17:15	溶接変形（II）			15:45 ↓ 16:45	レーザ溶接（III）		
	17:40 ↓ 19:00	若手会員の会 イブニングフォーラム（第3会場） 「若手研究者・技術者の海外留学・海外勤務の経験を聴く」						
4月12日 (木)	第3会場（B7会議室）				第4会場（B8会議室）			
	9:00 ↓ 10:15	F S W（I）			9:00 ↓ 10:15	スポット溶接（I）		
	10:30 ↓ 12:00	F S W（II）			10:30 ↓ 11:45	スポット溶接（II）		
	12:15 ↓ 13:30	F S W（III）			12:00 ↓ 13:00	スポット溶接（III）		

第 1 日 (4月10日－火－)									
第1会場 (コンベンションルーム1)					第2会場 (コンベンションルーム2)				
アーク溶接 (1)					切 断				
座 長 黒 川 英 朗 (川重)					座 長 中 谷 光 良 (阪大／Hit z)				
101	10:30 ∩ 10:45	2電極ティグアークの溶込 み形成現象に関する研究	大阪大学	○荻野 陽輔 河田 純一 野村 和史 平田 好則	201	10:30 ∩ 10:45	プラズマ切断における陽極 の入熱特性についての実験 的考察	コマツ産機 金沢大学	○山口 義博 片田 俊介 伊藤 毅 上杉 喜彦 田中 康規
102	10:45 ∩ 11:00	TIG-MIG複合溶接法の 3 次元モデル数値解析	大陽日酸 阪大接合研	○金丸 周平 佐々木 智章 佐藤 幸久 三島 真一 田中 一学	202	10:45 ∩ 11:00	軟鋼板のレーザ切断ヒュー ム特性	群馬大学	○島田 一輝 楠元 一臣
103	11:00 ∩ 11:15	ハイブリッドタンデムアーク 溶接法の開発	神戸製鋼	○袁 倚旻 山崎 圭 鈴木 励一	203	11:00 ∩ 11:15	レーザ+ウォークジェット 切断に関する研究 厚板ステンレス鋼の切断性 能評価	東芝	○椎原 克典 千田 格 秋葉 美幸 角谷 利恵
104	11:15 ∩ 11:30	プラズマビームプロセスに 関する研究	大阪大学	○朴ミンゴン 浦部 竜真 平田 好則					
105	11:30 ∩ 11:45	GTA溶接における大気混 入現象の数値解析	新日本製鐵 阪大接合研 大阪大学	○児玉 真二 梢浦 一輝 辻村 吉寛 田中 寛学 槽谷 正					
106	11:45 ∩ 12:00	溶融池磁気制御アーク溶接 法の適用拡大に関する研究 上向姿勢における裏波ビード 形状制御	沖縄工高専 琉球大学 沖縄県工技 沖縄工高専	○玉城 光輝 真鍋 幸男 松田 昇一 棚原 靖徹 上原 徹					
107	12:00 ∩ 12:15	鉄骨仕口部マグ溶接のバック ングレス化検討	神戸製鋼 信州大学	○佐々木 誉史 菅 哲哉 橋本 卓也 永井 勲一 鈴木 龍 河西 忠男 中込					
12:15 ∩ 13:00		休 憩			11:15 ∩ 13:00		休 憩		
13:00 ∩ 14:00		特別講演「進化する日本の宇宙開発利用 一日常生活から有人飛行・探査まで」 山浦 雄一 氏 独立行政法人宇宙航空研究開発機構 司会 高 隆夫 会長 (第1会場：コンベンションルーム1)							
14:00 ∩ 14:15		休 憩			14:00 ∩ 14:15		休 憩		

第 1 日 (4月10日－火－)									
第3会場 (B7会議室)					第4会場 (B8会議室)				
溶接冶金 (1)					溶接力学				
座 長 佐 藤 嘉 洋 (大阪市大)					座 長 川 畑 友 弥 (住金)				
301	10:30 ∩ 10:45	時分割X線回折測定によるステンレス鋼溶接金属の凝固形態の解析	大阪大学	○寺崎 秀紀 小溝 裕一	401	10:30 ∩ 10:45	結晶塑性および界面要素を用いた微細構造変形に関する基礎的数値解析	阪大接合研 大阪大学 (現小松製作所) 阪大接合研	○芹澤 久 羽嶋 剛司 富山 誠剛 村川 英一
302	10:45 ∩ 11:00	SUS316FR鋼溶接金属における σ 相析出挙動 高速増殖炉用316FRステンレス鋼の補修溶接性 (1)	大阪大学	才田 一幸 寺嶋 浩司 ○馬場 勇人 荻原 寛之 西本 和俊	402	10:45 ∩ 11:00	6%Ni鋼板の破壊特性とLNGタンクへの適用性	新日本製鐵	○菅森 陽一 井上 健裕 植森 龍治 古谷 仁志 斎藤 直樹 高橋 康哲 博林 勝己 奥島 基裕
303	11:00 ∩ 11:15	フェーズフィールド法を用いたCr系炭化物の品出を伴う高P添加溶接金属の凝固割れ防止機構の解明 高P添加高合金鋼の溶接割れ防止技術の開発 (4)	住友金属	○小薄 孝裕 森口 晃治 関 彰 平田 弘征 小川 和博	403	11:00 ∩ 11:15	建築構造用ステンレス鋼オーバーマッチ継手の引張強度支配因子の考察	大阪大学 日本ウエルディングロード タセット 新日本製鐵 神戸製鋼	○大畑 充 植野翔太郎 南 二三吉 行方 飛史 佐藤 茂樹 岡崎 司 志村 保美 渡邊 博久
304	11:15 ∩ 11:30	高強度W含有オーステナイト系耐熱鋼溶接金属の応力緩和割れ特性	住友金属 日本ウエルディングロード	○平田 弘征 浄徳 佳奈 小川 和博 吉澤 満 伊勢田 典明 小川 仁哲 三五	404	11:15 ∩ 11:30	主応力方向が変化する応力場における疲労き裂の進展挙動	法政大学 東京鐵骨橋梁	○森 猛 平山 繁幸
305	11:30 ∩ 11:45	フェーズフィールド法を用いた炭素鋼の結晶粒成長挙動の予測 HAZ粒成長挙動予測手法の開発 (第1報)	住友金属	○藤山 直人 小薄 孝裕 関 彰 平田 弘征 小川 和博	405	11:30 ∩ 11:45	レーザ照射によるステンレス鋼薄板の繰返し曲げ疲労特性の改善	大阪大学 コマツ 大阪大学	○森 裕章 徐 爽 倉敷 哲生 阪上 正信 李 興盛 藤田 雄三
306	11:45 ∩ 12:00	低炭素鋼溶接金属のアシキユラーフェライト解析	大阪大学 阪大接合研	○高田 充志 寺崎 秀紀 小溝 裕一					
307	12:00 ∩ 12:15	サブマージアーク溶接金属の脱酸過程のモデル化 サブマージアーク溶接金属の脱酸機構の検討 (第3報)	住友金属	○田邊 浩久 平田 弘征 小川 和博 濱田 昌彦					
12:15 ∩ 13:00	休 憩				11:45 ∩ 13:00	休 憩			
14:00 ∩ 14:15	休 憩				14:00 ∩ 14:15	休 憩			

第 1 日 (4月10日－火－)	
第1会場 (コンベンションルーム1)	第2会場 (コンベンションルーム2)
シンポジウム：14:15～17:00	
主 題：「日本の宇宙産業における 溶接・接合技術のこれまでと今後」	
座 長：篠崎 賢二，山本 元道 (広島大学)	
プログラム：	
(1) 「宇宙機器における溶接技術の関わりと 将来の宇宙ミッションへの期待」 JAXA 特任参与 ○今野 彰	
(2) 「ロケット機体の製造と溶接・接合技術」 三菱重工(株) 名古屋航空宇宙システム製作所 ○佐藤 広明	
(3) 「液体ロケットエンジンの製造と溶接・接合技術」 三菱重工(株) 名古屋誘導推進システム製作所 ○福島 明	
(4) 「固体ロケット及び液体推進系の接合技術」 (株)IHIエアロスペース 生産センター 生産技術グループ ○佐々木 純	
(5) 「人工衛星及び探査機の推進系製造と溶接・接合技術」 三菱電機(株) 鎌倉製作所 宇宙システム部 ○関 時明	
(6) 「超小型人工衛星の製造技術」 東京大学 大学院 工学系研究科 航空宇宙工学専攻 ○中須賀真一	

第 2 日 (4月11日－水－)	
------------------	--

10:00 ∟ 12:00	通 常 総 会 （第 1 会場：コンベンションルーム 1）							
12:00 ∟ 13:00	休 息		12:00 ∟ 13:00	休 息				
			溶接冶金（Ⅱ）					
			座 長 平 田 弘 征（住金）					
			204	13:00 ∟ 13:15	高Si球状黒鉛鋳鉄の熱影響 部組織に関する研究	日之出 九州工大 日之出	○梅谷 山口 恵良 西尾 高田 椎本 池田	拓郎 富子 秀則 一政 洋吉 圭一 朋弘

第 1 日 (4月10日－火－)	
第3会場 (B7会議室)	第4会場 (B8会議室)
</	

12:00 ∩ 13:00		休 息		12:00 ∩ 13:00		休 息			
疲労強度				レーザ溶接（Ⅰ）					
座 長 柴 原 正 和（大府大）				座 長 杉 野 友 洋（IHI）					
308	13:00 ∩ 13:15	低パルスエネルギーでのレーザビームニング施工条件が残留応力と疲労寿命に及ぼす影響	阪大接合研 東芝 阪大接合研	○崎野良比呂 佐野 雄二 角谷 利恵 金 裕哲	406	13:00 ∩ 13:15	狭間先ホットワイヤ・レーザ法によるボイラ用耐熱銅厚肉材の溶接技術の開発	バブcock日立 広島大学	○岡垣内俊成 渡辺 浩 篠崎 賢二 山本 元道 門井 浩太 西島 彬人

第 2 日 (4月11日ー水ー)				
第1会場 (コンベンションルーム1)		第2会場 (コンベンションルーム2)		
フォーラム：13:00～17:00 主 題：「溶接構造物の耐疲労性向上技術の最前線」 座 長：館石 和雄 (名古屋大学) プログラム： (1)「疲労耐久性向上技術の現状」 法政大学 デザイン工学部 都市環境デザイン工学科 ○森 猛 (2)「UITによる疲労強度向上メカニズムと適用現状」 新日本製鐵㈱ 鉄鋼研究所接合研究センター所長 ○野瀬 哲郎 (3)「耐疲労鋼による疲労強度向上について」 住友金属工業㈱ 総合技術研究所 ○菅田 登、有持 和茂 鋼板建材Co 厚板技術部 稲見 彰則 (4)「面外ガセット溶接継手のグライNDER仕上げに関して」 三井造船㈱ 鉄構・物流事業本部 事業開発部 ○内田 大介 (5)「ICR処理による疲労き裂の補修」 中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋㈱ ○山田健太郎 京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻 石川 敏之 (6)「首都高速道路における鋼橋の疲労対策事例」 首都高速道路㈱ 保全・交通部 鋼構造物疲労対策グループ ○若林 登 (7)「鋼床版疲労き裂における溶接補修の取組み事例」 NEXCO東日本 (東日本高速道路㈱) 関東支社 技術部 ○紫桃孝一郎, 神田 豊, 三宅 将		205	13:15 ∩ 13:30	YP385鋼用高強度・高靱性 ソリッドワイヤの開発 ○泉谷 瞬 神戸製鋼 栗山 良平 鈴木 励一
		206	13:30 ∩ 13:45	ニューラルネットワークを用いた コンシステントレイヤ法テンパービード溶接熱 影響部の靱性予測 大阪大学 ○佐々手 正登 発電技検 健太 関西電力 雅司 大阪大学 仲朗 ○田直樹 望月 一幸 西本 正和
		207	13:45 ∩ 14:00	汎用テンパービード溶接熱 影響部の硬さ予測システム の構築 大阪大学 ○于 麗娜 発電技検 健太 関西電力 正登 大阪大学 仲朗 直樹 望月 一幸 西本 正和
		208	14:00 ∩ 14:15	アルミと鋼のMIG溶接にお ける接合界面の解析 住友軽金属 ○福田 敏彦 住友金属 中山 英介 西畑ひとみ
		209	14:15 ∩ 14:30	超音波接合を利用した積層 造形法におけるAl合金接 合部集合組織解析 東北大学 ○藤井 啓道 清水 早紀 佐藤 裕 粉川 博之 オハイオ州立大学 ラマズナム スリマン スダルヤナム バブ
			14:30 ∩ 14:45	休 憩
		表面改質 座 長 池庄司 敏 孝 (東工大)		
		210	14:45 ∩ 15:00	微粒子スラリを用いたアーク コーティングならびにバ ターニングプロセスの開 発 大阪大学 ○桐原 聡秀 上原 康徳 板倉 祐介 田崎 智子
		211	15:00 ∩ 15:15	プラズマ溶射へのナノ微粒 子スラリ導入による緻密 皮膜の形成 大阪大学 ○田崎 智子 板倉 祐介 桐原 聡秀
		212	15:15 ∩ 15:30	酸化銀ペーストを用いた焼 結銀接合部の組織と特性評 価 大阪大学 ○高田 慎也 柳下 朋大 小椋 智 廣瀬 明夫
		213	15:30 ∩ 15:45	ガストネル型プラズマ反 応溶射による金属間化合物 の作製 大阪大学 ○小林 明 スガマ=アムガアラン

第 2 日 (4月11日－水－)							
第3会場 (B7会議室)				第4会場 (B8会議室)			
309	13:15 ∩ 13:30	Ni基超合金の後熱処理割れ に与えるピーニングの影響	東芝 ○日野 武久 河野 渉 伊藤 勝康	407	13:15 ∩ 13:30	温度場制御技術による薄板 構造物の極低歪レーザ溶接 方法の開発	菊川工業 大阪大学 日本大学 レーザ技研 千葉県産技研 ○高松 望月 大久保通則 香名 宗春 細谷 昌裕 長谷川利之
310	13:30 ∩ 13:45	ショットピーニング処理し たアルミニウム合金の疲労 強度に及ぼす諸因子の影響	中部大学 ○森 拓磨 長谷川正義 鈴木 浩昭 新東工業	408	13:30 ∩ 13:45	温度場制御技術による薄板 構造物の極低歪レーザ溶接 方法の開発 数値シミュレーションを用 いた温度場制御によるひず み低減効果の検討	大阪大学 ○岡野 池崎 高松 良平 望月 正人 菊川工業 大阪大学
311	13:45 ∩ 14:00	圧入鋸による疲労き裂進展 抑制法	IHI ○毛利 雅志	409	13:45 ∩ 14:00	シングルモードファイバー レーザによるステンレス鋼 のハイブリッド溶接	レーザ技研 ○香名 宗春 井上 裕喜 高松 良平 菊川工業
	14:00 ∩ 14:15	休 憩			14:00 ∩ 14:15	休 憩	
溶接変形 (I)				レーザ溶接 (II)			
座 長 猪 瀬 幸太郎 (IHI)				座 長 川 人 洋 介 (阪大)			
312	14:15 ∩ 14:30	固有ひずみに及ぼす溶接順 序の影響と溶接変形シミュ レーション	東芝 ○只野 智史 中谷祐二郎 田中 明	410	14:15 ∩ 14:30	レーザ誘起ブルーム中での レーザ光の減衰係数 リモートレーザ溶接性の基 礎検討-4	新日本製鐵 大阪接合研 ○宮崎 康信 片山 聖二
313	14:30 ∩ 14:45	理想化陽解法FEMによる 薄板構造の溶接変形解析	大阪府大 ○重政 拓海 生島 一樹 伊藤 真介 柴原 正和	411	14:30 ∩ 14:45	軟鋼突合せ継手のファイバ ーレーザ溶接におけるシー ルドガスの影響	山九 九州工大 ○井上 智博 和田 洋二 山口 富子 西尾 一政
314	14:45 ∩ 15:00	1500MPa級閉断面部材を 対象とした溶接変形解析	住友金属 ○小川 正裕 富士本博紀	412	14:45 ∩ 15:00	直接半導体レーザを用いた 矩形集光レーザの溶接性調 査	住友金属 ○徳永 仁寿 泰山 正則 福井 清之
315	15:00 ∩ 15:15	熱加工における座屈変形発 生の理論予測	大阪大学 ○村川 英一 王 江超 ブランドンホワン	413	15:00 ∩ 15:15	レーザ肉盛造形におけるイ ンプロセスモニタリングと 適応制御	○宮城 雅徳 日立製作所 塚本 武志 川中 啓嗣
316	15:15 ∩ 15:30	座屈型の溶接変形の原因と なるTendon Forceに関す る検討	大阪大学 西安交通大 大阪大接合研 ○王 江超 殷 威青 麻 寧緒 村川 英一	414	15:15 ∩ 15:30	高速ビデオカメラを用い た溶接中その場温度測定技 術の開発	広島大学 ○山下正太郎 鎌崎 賢二 山本 元道 門井 浩太 藤永 晃 三井オフロックス ノビテック 三井白井 健司 寛之
	15:30 ∩ 15:45	休 憩			15:30 ∩ 15:45	休 憩	

第 2 日 (4月11日－水－)					
第1会場 (コンベンションルーム1)		第2会場 (コンベンションルーム2)			
17:00 ┆ 19:00	理事会・支部長会議	15:45 ┆ 16:00	休 憩		
		ろう付			
		座 長 西 川 宏 (阪大)			
		214	16:00 ┆ 16:15	超硬合金の銀ろう付におけるろう材中のNiとCoの影響	新潟大学 ○矢尾板信二 渡辺 健彦 佐々木朋裕 柳沢 敦
		215	16:15 ┆ 16:30	レーザブレイジング用いたSiAlONと超硬合金の異材活性ろう付	大阪大学 ○永塚 公彬 吉田昇一郎 鹿児島県工技 瀬知 啓久 JSOL阪大接合研 麻 寧緒 阪大接合研 中田 一博
		216	16:30 ┆ 16:45	中間材を用いた耐熱合金とC/C複合材料のろう付	東京工大 ○池庄司敏孝 天沼徹太郎 鈴木 暁男 山崎 敬久
		217	16:45 ┆ 17:00	アモルファスろうを用いたSCM435と超硬合金のろう付け特性	岩手大学 ○中村 満 一戸 和也

第 2 日 (4月11日－水－)									
第3会場 (B7会議室)					第4会場 (B8会議室)				
溶接変形 (II)					レーザ溶接 (III)				
座 長 芹 澤 久 (阪大)					座 長 門 井 浩 太 (広大)				
317	15:45 ↓ 16:00	溶接順序や拘束条件の最適化設計による溶接変形の低減	JSOL	○千村 伊作 戸倉 直 麻 寧緒	415	15:45 ↓ 16:00	CFRPとステンレス鋼ボルトとのレーザ直接接合	日本スチールエレクトロニクス 阪大接合研	○木俣 裕貴 三好 栄二 片岡 英樹 奥野 陽介 片山 聖二 鄭 光云
	318	16:00 ↓ 16:15	画像処理を用いた溶接変形の計測	大阪府大		○生島 一樹 伊藤 真介 柴原 正和	416	16:00 ↓ 16:15	CFRPと各種金属とのレーザ直接接合
319		16:15 ↓ 16:30	組立現場での経験的工夫を考慮した公差設計に関する考察	大阪大学	○森永 英二 塩谷 景一 若松 栄史 荒井 栄司	417		16:15 ↓ 16:30	レーザブレードングによるチタン合金とアルミニウム合金の異材接合
	320	16:30 ↓ 16:45	大型溶接構造物の組立・搭載工程計画に関する研究簡易計算による形状/寸法精度と組立順序との関係について	大阪大学	○若松 栄史 森永 英二 望月 正人 荒井 栄司		418	16:30 ↓ 16:45	粒子法のレーザ溶接への基礎検討 (1)
321		16:45 ↓ 17:00	線状加熱の効率化を目的とした新しい加工システムの提案	大阪府大	○伊藤 真介 春木 大典 生島 一樹 柴原 正和	322		17:00 ↓ 17:15	レーザ・アークハイブリッド溶接シミュレーションモデルの一般性の検証

若手会員の会 イブニングフォーラム (第3会場) : 17:40～19:00

テーマ : 「若手研究者・技術者の海外留学・海外勤務の経験を聴く」

プログラム :

開会の挨拶 (17:40～17:45)

大阪大学 大学院工学研究科 高嶋 康人

講演 (各20分程度) (17:45～18:45)

(1) 「オハイオ州立大学に滞在して」

東北大学 大学院工学研究科 藤井 啓道

(2) 「海外超大型プロジェクトの建設現場勤務を経て」

千代田化工建設株式会社 品質管理部 萩田 玄

(3) 「ウォータールー大学に滞在して」

大阪大学 大学院工学研究科 森 裕章

閉会の挨拶 (18:45～19:00)

大阪大学 大学院工学研究科 高嶋 康人

第 3 日 (4月12日－木－)									
第1会場 (コンベンションルーム1)					第2会場 (コンベンションルーム2)				
鉄鋼材料NEDOプロジェクト成果報告					アーク溶接 (I)				
座 長 平 岡 和 雄 (阪大)					座 長 恵 良 哲 生 (ダイヘン)				
108	9:00 ～ 9:05	NEDO「鉄鋼材料の革新的 高強度・高機能化基盤研究 開発」溶接技術SGの活動報 告	阪大接合研	○平岡 和雄	218	9:00 ～ 9:15	アルミニウム合金と銅の異 種金属接合の可視化評価 (第1報)	神戸製鋼 ナイス	○海読 一正 松本 康弘 永田 徹 橋村 武志 大西 多々良 深井 卓
109	9:05 ～ 9:30	HT980鋼用溶接材料開発実 用化TFの成果概要	新日本製鐵	○井上 裕滋 住友金属 小川 和博	219	9:15 ～ 9:30	アルミニウム合金と銅の異 種金属接合の可視化評価 (第2報)	神戸製鋼 ナイス	○松本 剛 海読 一正 永田 康弘 橋村 徹 大西 武志 多々良 等 深井 卓
110	9:30 ～ 9:45	クリーンMIG溶接プロセス の開発	物材研	○中村 照美 IHI 山岡 弘人	220	9:30 ～ 9:45	階層分析法を用いたアルミ ニウム合金のMIG溶接時に おける技能抽出の試行	産総研	○瀬渡 直樹 森 和男 廣瀬 伸吾
	9:45 ～ 10:00	休 憩			221	9:45 ～ 10:00	高電圧放電溶接による超高 温用極細熱電対の作製	物材研	○今野 武志 江頭 満 小林 幹彦

111	10:00 ～ 10:15	高張力鋼用溶接金属組織に おけるオーステナイト相と 水素脆性	阪大接合研 大阪大学 阪大接合研	○柴柳 敏哉 島田 悠 高橋 誠 池内 建二	アーク溶接 (III)				
					座 長 児 玉 真 二 (新日鐵)				
112	10:15 ～ 10:30	γ 組織含有溶接金属の水素 拡散および継手水素濃度分 布の検討	大阪大学 新日本製鐵	○糟谷 正 橋場 裕治 井上 裕滋 中村 修一 高井 健一	222	10:15 ～ 10:30	自動車用銅板のアーク溶接 部における塗装性、耐腐食 性の向上策	神戸製鋼	○河西 龍 鈴木 勘一
113	10:30 ～ 10:45	多層盛溶接金属の破壊靱性 に及ぼす残留 γ の影響	NIMS 大阪大学	○邱 海 王 琳寧 中村 照美 平岡 和雄	223	10:30 ～ 10:45	亜鉛めっき銅板溶接部の気 孔形成現象について	神戸製鋼 ダイヘン 大阪大学	○山崎 圭 柳 圭一郎 泉谷 生司 鈴木 敏郎 中村 真一 上田 田中
114	10:45 ～ 11:00	980MPa級高強度鋼クリー ンMIG溶接継手の破壊性能 評価手法－継手性能の検証 と溶接部破壊靱性要求に関 する考察－	大阪大学 NIMS 大阪大学 新日本製鐵 住友金属	○南嶋 三吉 大知 康人 邱 充海 糟谷 正 井上 裕治 上田 裕滋 川畑 友弥 小川 和博	224	10:45 ～ 11:00	亜鉛めっき銅板溶接部の気 孔低減－第1報：溶接材料 の影響－	神戸製鋼 ダイヘン 大阪大学	○泉谷 勝 山崎 圭一郎 鈴木 生司 中村 敏郎 上田 真一 田中 一学
	11:00 ～ 11:15	休 憩			225	11:00 ～ 11:15	亜鉛めっき銅板溶接部の気 孔低減－第2報：シールド ガスと波形制御の影響－	神戸製鋼 ダイヘン 大阪大学	○中村 一生 上田 裕司 柳 敏郎 泉谷 圭一郎 山崎 生司 鈴木 敏郎 田中 真一

第 3 日 (4月12日－木－)									
第3会場 (B7会議室)					第4会場 (B8会議室)				
F S W (I)					スポット溶接 (I)				
座 長 藤 井 英 俊 (阪大)					座 長 朝 田 博 (日新製鋼)				
323	9:00 ～ 9:15	竜巻摩擦撹拌接合法におけ る塑性流動現象 両面摩擦撹拌接合法の開発 (第3報)	東北大学 日立製作所 三菱日立	○佐藤 裕 粉川 博之 朴 勝換 平野 慎一 加賀 満 小野瀬 憲明 富永 泰嗣 芳村 一学	419	9:00 ～ 9:15	熱間プレス鋼板のスポット 溶接性 (第4報) －スポット溶接剥離継手強 度改善のための通電技術－	住友金属	○岡田 徹 上田 秀樹 泰山 正則 内原 正人 福井 清之
324	9:15 ～ 9:30	片側駆動方式の竜巻摩擦撹 拌接合法の開発 両面摩擦撹拌接合法の開発 (第4報)	日立製作所 三菱日立	○朴 勝換 平野 聡 加賀 慎一 小野瀬 満 富永 憲明 芳村 泰嗣	420	9:15 ～ 9:30	加圧制御を活用したインダ イレクト抵抗スポット溶接 技術の開発 (第2報)	JFEスチール	○松下 宗生 池田 倫正 遠藤 茂
325	9:30 ～ 9:45	鉄鋼の摩擦撹拌接合過程に おけるCo基合金接合ツ ールの摩耗に及ぼすツール材 料特性の影響	東北大学 日立製作所	○三宅 将弘 佐藤 裕之 粉川 博之 高久 俊洋 石田 清仁 今野 普也 朴 勝換 平野 聡	421	9:30 ～ 9:45	アークスポット溶接された 高張力鋼板の継手強度 (第2報)	新日本製鐵	○古迫 誠司 児玉 真二 宮崎 康信
326	9:45 ～ 10:00	アルミニウム合金の摩擦撹 拌接合における材料流動の 数値流体解析	豊橋技科大	○清水 貴明 安井 利明 福本 昌宏	422	9:45 ～ 10:00	高強度マグネシウム合金の 抵抗スポット溶接	熊本大学	○岩本 知広 里中 忍 河村 能人 山内 亮 杞野 満
327	10:00 ～ 10:15	摩擦撹拌作用によるアルミ ニウムと鉄鋼材料の接合に おけるブロープ形状におよ ぼす塑性流動の影響	豊橋技科大	○下田陽一朗 安井 利明 椿 正己 福本 昌宏	423	10:00 ～ 10:15	ブラインドリベットによる 薄鋼板重ね継手の機械的性 質 (第2報) －リベット中心とフランジ 端との距離が継手強度に及 ぼす影響－	新日本製鐵	○崎山 達也 宮崎 康信

	10:15 ～ 10:30	休 憩				10:15 ～ 10:30	休 憩		
F S W (II)					スポット溶接 (II)				
座 長 平 野 聡 (日立)					座 長 泰 山 正 則 (住金)				
328	10:30 ～ 10:45	11Crフェライト／マルテ ンサイト銅摩擦撹拌接合部 のミクロ組織と機械的特性	東北大学 JAEA	○佐藤 裕 粉川 博之 矢野 康英 関尾 佳弘	424	10:30 ～ 10:45	銅板間に隙間のある場合の 3枚重ね亜鉛めっき銅板の ハイブリッドスポット溶接 性	新日本製鐵	○内藤 恭章 村山 元 宮崎 康信
329	10:45 ～ 11:00	摩擦撹拌接合を施したチタ ン合金の微細組織および機 械的特性	阪大接合研	○北村 健太 森貞 好昭 藤井 英俊	425	10:45 ～ 11:00	スポット溶接継手の破壊力 学的考察 (第3報) ホットスタンプ材十字引張 試験において、HAZ軟化が き裂進展駆動力に及ぼす影 響	新日本製鐵	○渡辺 史徳 古迫 誠司 宮崎 康信 野瀬 哲郎
330	11:00 ～ 11:15	低炭素銅厚板摩擦撹拌部の 組織形成に及ぼす接合条件 の影響	阪大接合研	○森貞 好昭 西本 遼 宮澤 智明 藤井 英俊	426	11:00 ～ 11:15	高張力鋼板のバルス通電抵 抗スポット溶接技術の開発 (第3報) 高電流通電によるナゲット 組織の変化と破断形態への 影響	JFEスチール	○谷口 公一 池田 倫正 遠藤 茂

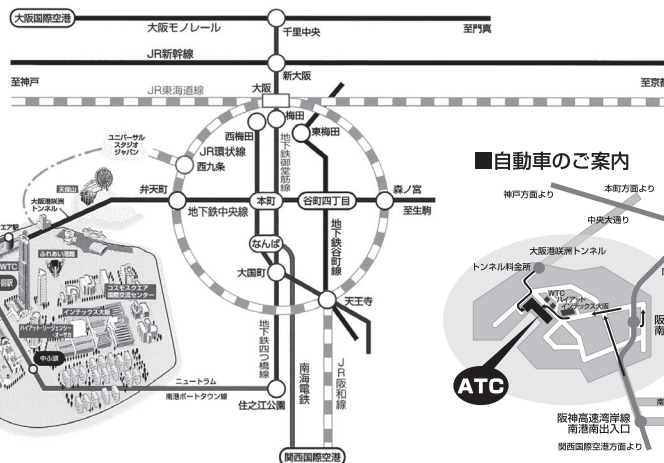
第 3 日 (4月12日—木—)									
第1会場 (コンベンションルーム1)					第2会場 (コンベンションルーム2)				
115	11:15 ～ 11:30	高強度鋼へのレーザ・アークハイブリッド溶接適用TFの成果概要	IHI JFEスチール	○中西 保正 安田 功一	226	11:15 ～ 11:30	亜鉛めっき鋼板溶接におけるスパッタ低減	ダイヘン 神戸製鋼	○上田 裕司 中村 一生 上岡 敏郎 柳 圭一郎 泉谷 瞬 山崎 圭 鈴木 励一
	11:30 ～ 11:45	レーザ・アークハイブリッド溶接による厚板高張力鋼の溶接性	阪大接合研	○潘 慶竜 鄭 光云 川人 洋介 片山 聖二		11:30 ～ 11:45	休 憩		
117	11:45 ～ 12:00	高張力鋼レーザ・アークハイブリッド溶接継手の低温割れ感受性評価における力学的指標の提示	阪大接合研 阪大接合研 (現名古屋大学) IHI	○金 裕哲 廣畑 幹人 猪瀬幸太郎	アーカ溶接 (IV) 座 長 宮 坂 史 和 (阪大)				
	12:00 ～ 12:15	高強度鋼レーザ・アークハイブリッド継手の破壊性能および溶接部靱性の評価法	大阪大学	○南 二三吉 高嶋 康人 大畑 充	227	11:45 ～ 12:00	重ねすみ肉アーク溶接の耐ギャップ性に及ぼすSiの影響	新日本製鐵	○石田 欽也 兄玉 真二 宮崎 康信
119	12:15 ～ 12:30	高強度鋼レーザ・アークハイブリッド溶接の材料・継手設計と溶接施工	IHI JFEスチール	○猪瀬幸太郎 山岡 弘人 安田 功一 角 博幸		228	12:00 ～ 12:15	純アルゴン—MIGとフラックス入りワイヤを用いた自動車排気系用ステンレス鋼向け溶接プロセスの開発	神戸製鋼
	12:30 ～ 13:00	休 憩			229		12:15 ～ 12:30	フラックス内現象観察手法によるサブマージアーク溶接のアーカ現象の検討 サブマージアーク溶接に関する基礎検討 (第2報)	住友金属
第4回 溶接連合講演会：13:00～17:00 主 題：「震災における構造物の被害と補修を中心として」(仮題) 座 長：三田 常夫 (ダイヘン溶接メカトロシステム㈱) プログラム： 1. 開演の挨拶 ダイヘン溶接メカトロシステム㈱ 三田 常夫 2. 被災者への資格取得支援 (仮題) 日本溶接協会 長谷川 博 3. 東日本大震災と溶接(総論) 八戸工業大学 塩井 幸武 4. 学術面・研究面での影響と被害事例 (仮題) 東北大学大学院 粉川 博之 5. 建築鉄骨における被害状況と検査 (仮題) 溶接検査 木村 武美 6. 震災による設備被害とその再生に向けて 日酸TANAKA㈱ 佐野 義美						230	12:30 ～ 12:45	プラズマアーク溶接への視覚センサの適用	埼玉大学 日立建機
※プログラムは一部変更になることもございますが予めご了承ください。									

第 3 日 (4月12日ー木ー)									
第3会場 (B7会議室)					第4会場 (B8会議室)				
331	11:15 ┆ 11:30	合金鋼のFSWにおける相 変態挙動	阪大接合研 香川大学 阪大接合研	○三浦 拓也 上路林太郎 Ahmed Khidir Said 釜井 正善 藤井 英俊	427	11:15 ┆ 11:30	自動車用高強度鋼板のスポ ット溶接シミュレーション 技術開発 (第4報) めっき鋼板におけるナゲッ ト径推定	新日本製鐵	○村山 元 及川 初彦 宮崎 康信
332	11:30 ┆ 11:45	Microstructure evolution and mechanical properties of double-sided friction stir welded AZ31B Mg alloy	阪大接合研	○陳 娟 孫 玉峰 森貞 好昭 藤井 勝義 近藤 勝義	428	11:30 ┆ 11:45	高張力鋼板のスポット溶接 継手の破壊に関する数値解 析的検討ー第2報ー	JFEスチール	○貞末 照輝 伊木 聡 谷口 公一 池田 倫正 遠藤 茂
333	11:45 ┆ 12:00	AZX911マグネシウム合金 の摩擦攪拌接合による組織 的变化と機械的性質	阪大接合研 哈尔滨工大 阪大接合研 栗本鐵工所	○周 利 中田 一博 廖 金孫		11:45 ┆ 12:00	休 憩		
12:00 ┆ 12:15		休 憩			スポット溶接 (III) 座 長 宮 崎 康 信 (新日鐵)				
FSW (III) 座 長 佐 藤 裕 (東北大)					429	12:00 ┆ 12:15	溶接品質モニタリング手法 (第1報)	住友金属	○西畑ひとみ 穴山 和孝 鈴間 俊之 泰山 正則
334	12:15 ┆ 12:30	摩擦攪拌点接合継手の材料 流動におよぼす三角柱型プ ローブツール形状の影響	近畿大学 上海航空部品 トロント大学	○生田 明彦 尹 玉環 NorthThomas H.	430	12:15 ┆ 12:30	溶接品質モニタリング手法 (第2報)	住友金属	○穴山 和孝 西畑ひとみ 鈴木 俊之 泰山 正則
335	12:30 ┆ 12:45	摩擦攪拌点接合継手におよ ぼす三角柱型プローブツ ール形状の影響	近畿大学 上海航空部品 トロント大学	○生田 明彦 尹 玉環 NorthThomas H.	431	12:30 ┆ 12:45	抵抗スポット溶接のリアル タイム溶接品質判定法	大阪大学 阪大接合研 住友金属	○木原 英行 大塚 弘之 寺崎 秀紀 小溝 裕一 福井 清之
336	12:45 ┆ 13:00	摩擦攪拌プロセスシシングに よるTi-6Al-4V合金への微 細結晶粒組織形成	東北大学 日立製作所	○Sergey Mironov 長濱 義人 佐藤 裕 粉川 博之 平野 勝煥 聡	432	12:45 ┆ 13:00	X線回折法を利用した抵抗 スポット溶接部の残留応力 計測	大阪大学 大阪大学 大阪大学 JFEスチール 大阪大学	○伊與田宗慶 橋本 匡史 三上 欣希 三上 公一 谷口 倫正 池田 正人 望月
337	13:00 ┆ 13:15	表面硬化層の形成に及ぼす 摩擦攪拌粉末プロセス条件 の影響	阪大接合研	○今川 浩一 森貞 好昭 藤井 英俊					
338	13:15 ┆ 13:30	摩擦圧接により得た炭素鋼 継手の接合界面に形成され る局所結晶方位差	香川大学 村上製作所	○上路林太郎 二宮 武敏 箕野 明					

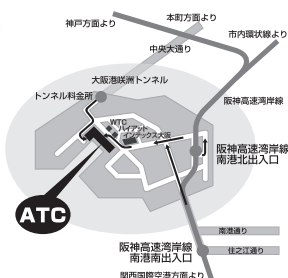
ATC への交通案内

ACCESS

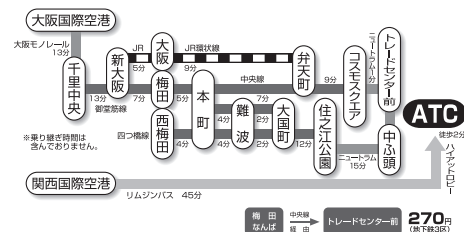
■交通のご案内



■自動車のご案内



●公共交通機関ご利用



●自動車(高速道)ご利用

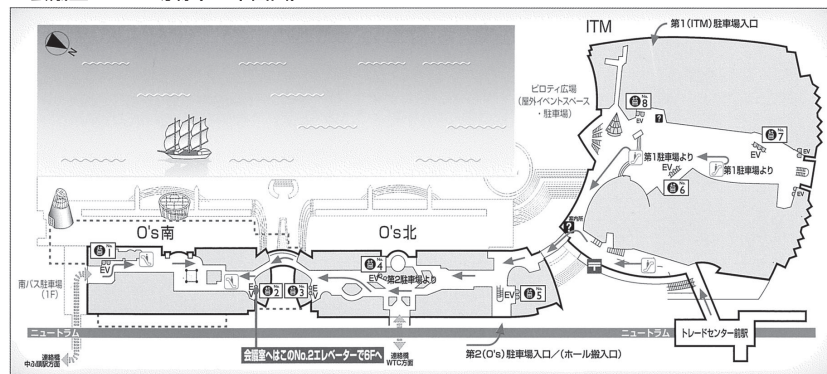


●自動車(一般道)ご利用



■駐車場のご案内:
 収容/約200台
 駐車料金/30分毎に200円(2時間以降は30分毎に150円)
 営業時間/第1(ITM)駐車場9:00~24:00 第2(O's)駐車場9:00~深夜2:30
 平日に限り、ATC屋内駐車場料金が
 終日800円でご利用いただけます。

■会議室6Fへの導線(2F平面図)



全国大会受付 及び 会場は 6F になります

■O's棟南館6F平面図

